

私たちの浦白には誇らしき特産品や風景が数多くあります。それらをつくるのは浦白の誇りを一人ひとりが誇りに感じています。その思いを一人ひとりの思いを紹介します。

野菜と一緒に届けたいのは、驚き
農家が一番うれしい時は、食べた人が美味しいと喜んでくれる瞬間です。食べてくれた人がワクワクして、喜んでくれることが嬉しい。そんな思いをもった農家さんが集まって、お客様に直接野菜を販売する「べじらいぶ」というグループをつくっています。「べじらいぶ」は、軽トラで野菜を売りに行ったり、時にはリアカーを引いてキャンプ場で販売することも。ネットでも全国のお客様に野菜を届けます。たくさん売るよりも「大切に渡す」ことを大事にしています。

創意工夫の野菜から、 相手の幸せを想像したい



静川 久美子 さん



「オカワカメの記憶」

ゆめやで店員もしていますが、忘れられないお客様がいます。毎週決まってオカワカメを買っていくご夫婦でした。ある日、オカワカメが売り切れていた時に「苗もありますよ」とご提案しました。

お話をすると実は、ご夫婦は病気の妹さんに会いに行く途中に毎週立ち寄ってくれていたのだそうです。

ですが妹さんが亡くなり、もう毎週立ち寄ることはないと言われました。

私がお勧めした苗を喜んでくださいました。食べ物は人と人をつなぎ、記憶に残るものです。オカワカメの苗がご夫婦の支えになってくれたら嬉しいと思いましたし、誰かの人生を豊かにするために野菜をつくりたいと改めて思いました。

小さい頃から食に興味がありました。これは祖母の影響です。苦労して開墾し浦白に入植した祖母は、貧しい時代から家族を喜ばせようと工夫して料理してきた人でした。私が小さい頃は牛乳からホワイトソースをつくって鮭と調理したメニューをつくってくれました。もう、おいしくて。ほかにも水餃子やキムチ、かぼちゃの肉詰めなど今でも忘れられない味がたくさんあります。人を驚かせたり幸せにするのは、

昭和3年生まれ祖母の ホワイトソース

買ってくださいった方が、「この野菜をどんな料理にしようかな？」とワクワクして帰っていく姿がとても好きです。畑では50種類近い野菜を育てています。「こんな珍しい野菜があるんだ！」と驚いてもらえたら。そんなことを想像して働いています。

浦白の人たちがしてきたことを つなげていきたい

私は故郷の浦白町が大好きです。小さな町だからないものもたくさんありますが、この町をつくってきた人たちは皆、私の祖母のように誰かの幸せを想像し、工夫し続けてきたのだと思います。私も同じようにチャレンジすることで、祖母の残した足跡を感じることが出来ます。暮らした豊かさとは、モノの豊かさだけでなくつくられるものではない。誰かの幸せを願うことで生まれる豊かさ、これからも当たり前前に続いていく浦白町であるように。私達も頑張ろうと思っています。

モノだけではなく「工夫やそこにこめた気持ち」も大切ではないでしょうか。だから、私達も野菜をただ美味しいというだけではなく、食べる人が驚いてワクワクするような方法で届けたいと考えています。

静川 久美子（しずかわ くみこ）さん●1982年生まれ。こども園、病院、食品会社などで11年栄養士として勤務。結婚を機に出身地である浦白町に戻り、農業に従事。子どもの頃の呼び名は「くんこ」。今でも呼ばれたら振り向きます。

地域防災マネージャー「にのさん」の防災コラム 第4号

【役立つ防災知識】

防災コラム第2号、第3号で地域に起こる災害「地震」「水害」について掲載しました。

今回は防災の知識をクイズにしましたので、自分の身を守るための参考にしてください。



にのみやまさひさ
(防災マネージャー 二宮政幸)

防災クイズ

- 第1問 あなたが家にいる時に、大地震が起きた場合、最初にする行動で正しいのは？
A: ドアや窓を開ける B: ガスの元栓を締める C: 机の下に隠れる
- 第2問 あなたがスーパーマーケットにいる時、大地震が起きた場合の行動で正しいのは？
A: 買い物かごをかぶってうすくまる B: コンクリートの柱の下に避難する
C: 非常口から外に逃げる
- 第3問 エレベーターに乗っている時、大地震が発生しました。外に出るために1階を押ししました。○でしょうか？ ×でしょうか？
- 第4問 水害が起きて避難する際に持って行くと良いものは何でしょうか？
A: 台所洗剤 B: 長靴 C: 杖
- 第5問 激しい雨が降り続き道路や床下に水が氾濫しています。家族そろって避難することにしましたが正しい行動は？
A: 車を避けるため道路の端を歩く B: 高齢者・子供を真ん中に縦一列になってゆっくり歩く
C: 元気な人を先頭に急ぎ足で歩く

※正解は6ページ

お問い合わせ 総務課交通防災係 電話：68-2111

町公式LINEの友だち追加をお願いします！

イベントや災害情報など皆様の生活に関係のある情報を即時に発信する手段として、公式LINEをはじめました。下のQRコードやIDより、ぜひ友だち追加をお願いします。



ID: @urausu
アカウント：北海道浦臼町

お問い合わせ：総務課企画係 電話：68-2111

浦臼中学校PTAによる資源回収

- 目的：生徒の活動を支援するため
日時：8月17日（土）8：30開始予定
雨天決行！
回収する物：アルミ・スチール缶(よく洗っていた
だき、できるだけつぶさないでください) 新聞・雑誌・ダンボール
*種類別に縛って、当日の朝、お近くのごみステーションにお出してください。
*期日の前に学校の校門にある物置での保管ができます。コンテナではなく物置での保管になります。学校への持込もできます。
*本年度もご自宅前までの回収は行いませんのでご了承ください。

お問い合わせ：浦臼中学校 電話：68-2574